

令和6年コウナゴ曳網調査結果 (第2報)

令和6年3月7日
福島県水産海洋研究センター

1 双葉海域

(1) 調査日

令和6年3月4日

(2) 調査海域

37-30N 線上 141-03E(水深 14m)、141-08E(水深 30m)
141-13E(水深 67m)、141-18E(水深 111m)

(3) 調査手法

中層トロール網(魚捕部の目合い 1mm)

水深 10m 付近(一番灘の定点は表層)を 10 分間曳網 (船速 約 2kt)

(4) 調査結果

ア 表面水温(図 1)

11.3°C~15.8°C

イ コウナゴ採捕数(図 1)

コウナゴが 1 尾採捕されました。全長は 28.0mm でした。

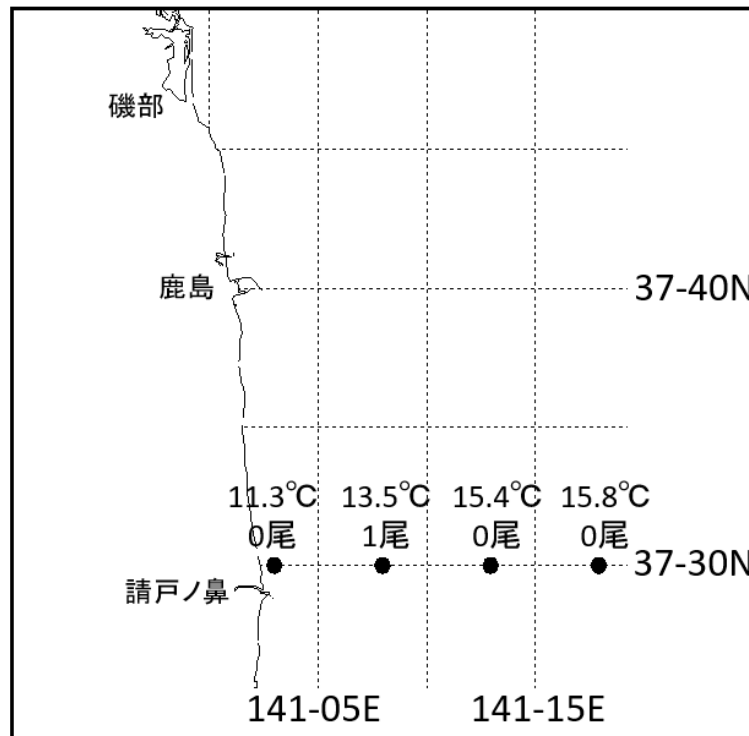


図1 コウナゴ採捕数

2 いわき海域

(1) 調査日

令和6年3月5日

(2) 調査海域

36-55N 線上 140-55.5E(水深 26m)、141-00E(水深 63m)
141-05E(水深 122m)、141-10E(水深 140m)

(3) 調査手法

中層トロール網(魚捕部の目合い 1mm)

水深 10m 付近(一番灘の定点は表層)を 10 分間曳網 (船速 約 2kt)

(4) 調査結果

ア 表面水温(図 2)

15.3°C~16.0°C

イ コウナゴ採捕数(図 2)

コウナゴは採捕されませんでした。

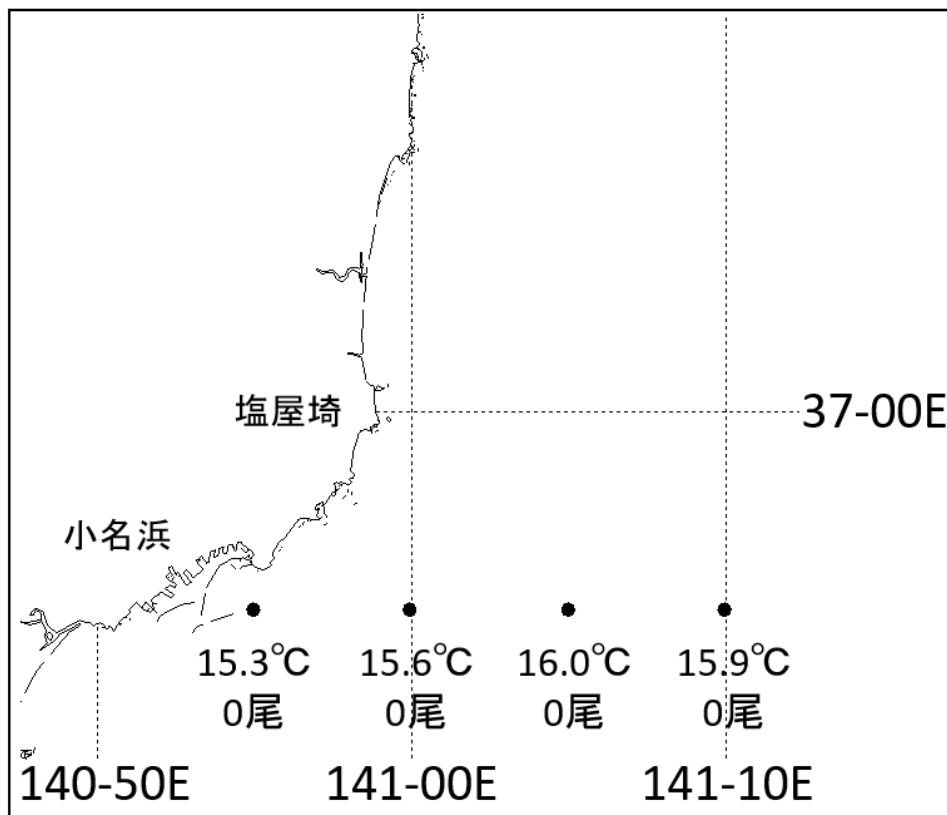


図2 コウナゴ採捕数

3 過去の調査結果との比較(図3)

コウナゴ採捕数は双葉、いわき海域ともに令和5年と同様の低調な状態が続いています(図3(a))。福島県の年別コウナゴ漁獲量を図3(b)に示します。令和元年以降、漁場が形成されないことから、操業は行われていません。

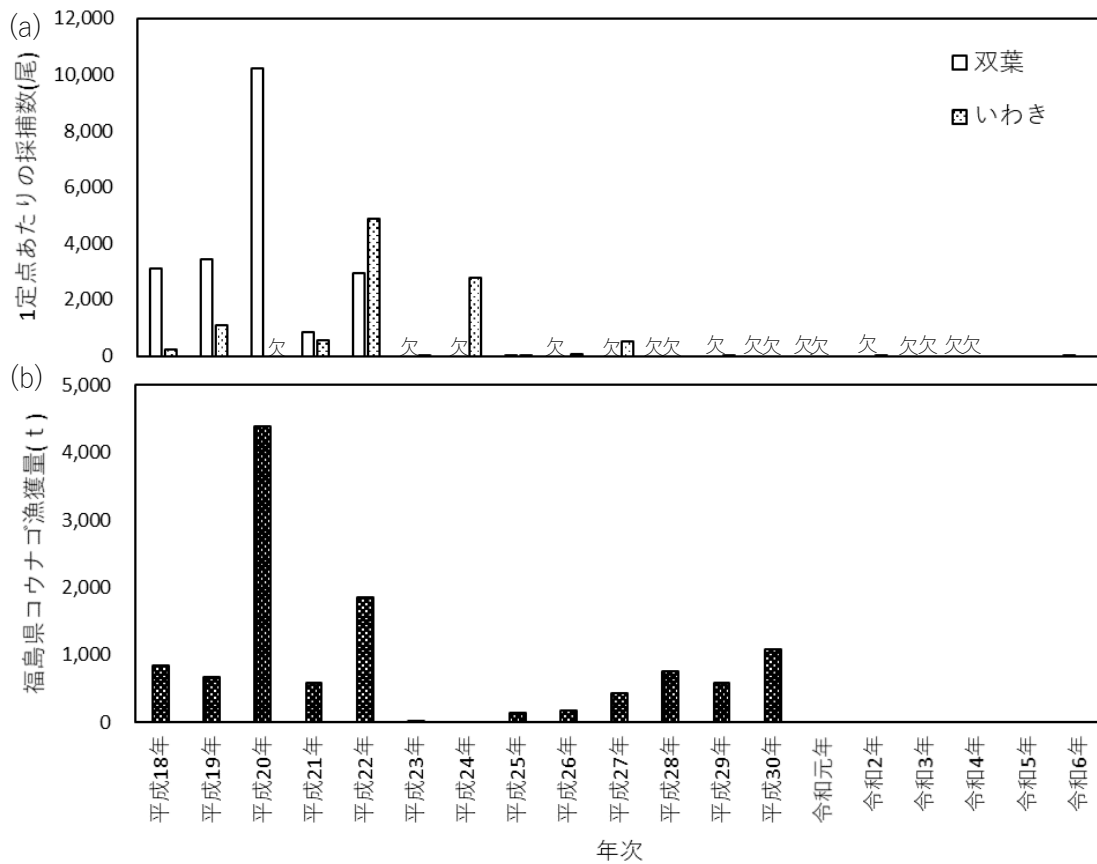


図3 (a)双葉、いわき海域における1定点あたりの採捕数(3月平均)

(b)福島県の年別コウナゴ漁獲量